

核兵器禁止へ

各地でひろがる 「ヒバクシャ国際署名」

国連でことし3月、核兵器禁止条約の締結にむけた交渉会議がはじまります。

ところが安倍政権は、交渉会議の開催をきめた国連決議に核保有国とともに反対するなど、唯一の被爆国の政府として恥ずべき態度をとっています。

いま、世界で数億を目標にした「ヒバクシャ国際署名」のとりくみが、被爆者を先頭に世界ではじまっています。日本共産党は、署名をひろげ、核兵器廃絶の圧倒的世論をつくるために全力をつくします。

署名用紙は、**日本共産党ホームページ**からダウンロードできます。



核兵器禁止条約の締結にむけて積極的役割をはたすよう日本政府にもとめる被爆者団体の代表など=2月10日、外務省



長崎市の平和公園でおこなわれた「ヒバクシャ国際署名」(ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名)行動=1月2日、長崎市

「格差・貧困にNO!」



集会で4野党があいさつ

「みんなで豊かに!みんな大切にされる社会を!」——格差と貧困を拡大する安倍政治の転換をもとめる集会がおこなわれ4000人が参加しました。集会では4野党の代表があいさつ。日本共産党の小池書記局長は、「アベノミクスで暮らしがひどくなった。野党と市民が力をあわせ、この政治を変えよう」と訴えました。

壇上の4野党代表(右から自由党・渡辺浩一郎東京都連会長、民進党・山尾志桜里国民運動局長、日本共産党・小池書記局長、社民党・福島瑞穂副党首)と、「格差・貧困なくせ」と唱和する集会参加者(主催:戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会)=2月19日、東京・日比谷野外音楽堂

いま、おすすめしています

しんぶん赤旗

日刊●月3,497円/日曜版●月823円

日本共産党

ホームページアドレス <http://www.jcp.or.jp> メールアドレス info@jcp.or.jp

赤旗写真ニュース

2017年2月第5週 ● 第1451号

毎月(第2週・第4週)発行 1部25円

発行所/日本共産党中央委員会

東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7 電話/03(3403)6111